

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
5	12	定例	本会議	企画経営部	施設マネジメント課	池田議員	エレベーターの保守点検業務委託について、現在の契約方法が特名随意契約となっているが、競争性が働かず割高にならないよう他社の見積金額を比較するなど妥当性を組織横断的に情報共有しながらチェックし、適正な価格で契約が結べるようにすべきである。	業務委託の発注の際の共通仕様書を施設マネジメント課で作成し、各施設所管課での委託内容を共通化している。 各施設所管課の積算の妥当性については、決裁の中で、各課協力して確認していく。金額の妥当性については、庁内での比較や他市の状況も把握しながらみていく必要がある。	エレベーター業務委託の仕様書や合議の方法などの手続きについて見直しを検討する。 契約金額の妥当性について庁内での比較や他市の契約状況なども確認し、必要であれば仕様書などの見直しを検討する。	未済	契約金額の妥当性について庁内での比較や他市の契約状況の確認を行い、検討を行う。
5	12	定例	本会議	総務部 環境部	管財課 地域エネルギー課	持田議員	電力使用量削減の行動は重要であると認識しているが、消灯以外の方法もあるのではないかと。家庭では電気をつけて食事することは普通のことである。強制ではないとはいえ、昼休みに電気をつけていない現状が当たり前になっていることに違和感を感じる。昼休みの消灯について改めて検討してほしい。	昼休みを有意義に活用し、午後からの執務につなげていくことは必要不可欠である。昼休みの消灯は執務や市民対応に支障のない範囲で呼びかけているもので、各職場での判断になる。 但し、市事務事業におけるCO2排出量の約7割が電力使用由来であることを理解し、実践していくため、昼休みを含む不要な電力使用抑制は今後も呼びかけていく。	答弁に同じ。	済	
5	12	定例	本会議	健康福祉部	介護保険課	大川議員	日本でも有数の実績を誇る自立支援型介護事業者が市内に存在する。事業者にはヒアリングを行い、自立支援型介護を宝塚市で推進してほしい。	介護保険制度を維持していくためには、健康寿命の増進と要介護状態からの自立が不可欠だと考えている。まずは事業者にはヒアリングを行い、他市の状況も踏まえて検討していきたい。	本市で推進するには市内の他の介護サービス事業者の意向確認も必要である。事業者ヒアリングを行い、他市の状況も確認しながら検討を行う必要がある。	未済	令和5年度末までにヒアリングを行い、事業実施にかかる検討を行う。
5	12	定例	本会議	健康福祉部	健康推進課	伊庭議員	①新型コロナウイルスワクチン接種の副反応や健康被害救済制度の情報発信について、市ホームページや公式LINEを活用して、市民がアクセスしやすいよう取り組んでほしい。 ②ワクチン後遺症の診療や、健康被害救済制度の申請に必要な医療カルテの開示への協力について、医師会に声をかけてほしい。 ③奈良県のように専門的な相談先を設けてほしい。	①コロナワクチンの健康被害と認められるまで時間がかかることは認識している。可能な限り情報が伝えられるように、市ホームページや市公式LINEの活用を検討していく。 ②医師会と定期的に話をする機会があり、相談していく。 ③市のワクチン後遺症の相談窓口は、健康センターになる。	①令和6年度からの接種体制は、臨時接種から定期接種に変わる。健康被害救済制度は予防接種の推進と一体的なものであり、予防接種事業としての掲載場所、内容を見直し、制度についてわかりやすく情報提供できるように改善する。 ②健康被害救済制度の申請手続きの負担軽減を図るため、市医師会を通じて診療やカルテの開示についての協力を依頼していく。 ③県においても新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口は開設している。	未済	①③市ホームページについて、令和6年1月4日に予防接種健康被害救済制度の単独ページを公開した。令和6年3月末の更新に向けて関連ページを修正していく。 ②令和6年2月20日開催予定の予防接種実施検討会において協力を依頼する。

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
5	12	定例	本会議	健康福祉部	健康推進課	藤岡議員	難聴児の発生頻度は1000人に対して1~2人程度と聞いており、全ての新生児に対して聴覚検査の検査費用を助成するようしてほしい。早期に全数助成する道筋をつけてほしい。	新生児聴覚検査を含む母子保健施策は、新規・拡充事業が国から次々と示されており、優先順位を考えながら取り組んでいく。	国が示す母子保健事業のデジタル化、1か月児健診や5歳児健診などの新たな取組は、今後も増加することを予想している。取り組むためには直営・委託を含めた実施体制の構築や、システム活用などの環境整備を伴う。優先順位を考えながら取り組む。	済	
5	12	定例	本会議	健康福祉部	障害福祉課	村松議員	在宅人工呼吸器使用者への災害時に備えた非常用電源の確保のため、購入補助制度の創設を県下の状況も踏まえ、検討されたい。	補助制度の創設については、県下及び阪神各市自治体の制度も確認しながら、具体的に補助対象とする機材の種類や蓄電器や外部バッテリーなど、どういったものの補助が有効か、妥当な助成金額など調査する。	答弁に同じ ・在宅人工呼吸器使用者の非常用電源購入補助制度を創設にあたり、日常生活用具給付対象とするのかなど財源の確保についての検討が必要。	未済	県下自治体の制度を確認し、具体的な補助対象となる機材や種類などを調査する。また、補助制度の創設にあたっては、国庫及び県費補助の活用も検討していく。
5	12	定例	本会議	健康福祉部	せいかつ支援課	浅谷議員	ひきこもり支援策について、せいかつ応援センターにおける生活困窮者自立支援事業の一部としてではなく、国の補助事業である「ひきこもり支援推進事業」を活用し、特化した事業を構築すべき、また、ひきこもりの実態調査をしてほしい。	国が実施している「ひきこもり支援推進事業」について研究し、今後の本市のひきこもり対策が充実したものになるように検討していく。 実態調査についても、先進市事例を参考に研究していく。	答弁に同じ。	未済	事業化及び実態調査の実施に向けて、次年度より研究、検討を実施する。
5	12	定例	本会議	子ども未来部	青少年課	浅谷議員	長期休暇中における地域児童育成会の開始時間の前倒しを。	保護者から、長期休業中の開始時間を早めてほしい旨の要望があることや、阪神間でも多くの自治体が長期休業中の開始時間を早めていることから、検討課題の一つであると認識している。 課題はあるが、実現に向けて取り組んでいく。	アンケートによるニーズ調査を行い、人員の確保に努めるとともに、早期実施を目指し、実現可能な方策について検討を行う。	未済	アンケートによるニーズ調査を行い、人員の確保に努めるとともに、早期実施を目指し、実現可能な方策について検討を行う。
5	12	定例	本会議	子ども未来部	青少年課	村松議員	80人以上は民間という現在の方針では、柔軟な待機児童対策はできない。 他自治体では公設民営の放課後児童クラブもあるが、学校内で場所を確保し、運営を民間事業者に行ってもらおうという考えはないのか。	現時点では、学校内で民間事業者による放課後児童クラブの実施については考えていない。 人員確保やコストなどのメリット、デメリットの検証に加え、民間事業者と学校や教育委員会との連携などの課題が生じることも想定されるので、検討する場合は慎重にする必要がある。	現在の方針としては80人以上は民間という考え方であるが、次世代育成支援行動計画の見直しに向けて、柔軟な待機児童対策について検討する。	未済	次世代育成支援行動計画の見直しに向けて、柔軟な待機児童対策について検討する。

令和5年(2023年)

12月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
5	12	定例	本会議	子ども未来部	青少年課	三宅議員	地域児童育成会の待機児童の解消や保護者のニーズへの対応について、国の財政支援などをもっと活用し、できることは何でも取り組んでほしい。	子育て支援と児童の健全育成の観点を踏まえ、子育てにかかる環境や保護者のニーズの変化をとらえた見直しを行っていく必要がある。 本市の育成会の良さを残しつつ何ができるか検討していく。	アンケートによるニーズ調査を行うとともに、ニーズに合った取り組みを行う。 待機児童解消等について、引き続き教育委員会とも連携し、様々な対応策について検討する。	未済	アンケートによるニーズ調査を行うとともに、ニーズに合った取り組みを行う。 待機児童解消等について、引き続き教育委員会とも連携し、様々な対応策について検討する。
5	12	定例	本会議	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会事務局	中野議員	投票の支援が必要な方のために、投票支援カードを導入すべきである。	先進各自治体の取り組みを参考に検討していく。	答弁に同じ。	未済	次回選挙に向けて、検討を行う。
5	12	定例	本会議	社会教育部	社会教育課	藤岡議員	第2次宝塚市教育振興基本計画の後期計画に、家庭教育の内容を入れるべきである。	第2次宝塚市教育振興基本計画の後期計画に家庭教育をテーマのひとつとして盛り込んでいくよう調整する。	答弁に同じ。	済	